

輝き

三木市立三木特別支援学校 学校通信 No.2 令和6年5月1日

ゆるやかに おだやかに

馴染んでいきましょう

4月11日の入学式で10人の新入生を迎え、全校生33人がそろい、令和6年度がスタートしました。新入生にとっては、全く新しい環境と新しい人間関係でのスタートになります。在校生にとっても、これまでとは違った友だちや教員との関係を築くことになります。

4月の様子を見ていると、私たちの見える限りでは、小学部1年生も中学部1年生もとてもスムーズに学校に慣れていっているように感じられます。しかし、どこかで頑張りすぎていないか、心配になることがあります。

私が小学部1年生を担当した時のことです。毎日元気に学校に来て、活発に活動する子でした。2か月ほどたった頃、お母さんが、「ようやく、夜泣きがなくなりホッとしています。」と言われました。詳しくお話を聞くと、学校は楽しそうに行っているし、帰りの迎えでもいい表情をしている。けれども、夜中に目が覚めてシクシク泣いている。幼稚園入園の時にもあったので、少しずつ馴染んでいくと思います。とのことでした。夜泣きをするわが子をお母さんは毎晩抱っこして励ましていたそうです。また、次の日も元気に登校できるように、帰宅後の生活でいろいろと工夫されていました。そのようなご家庭の苦労を当時の私はまったく気づくことができませんでした。深く反省するとともに、目に見えないことにも思いを巡らせるようになりたいと思いました。

あれから歳月は経ちましたが、新年度を

迎える子どもたちの気持ちは変わりません。新年度を迎えてやる気と不安の中にいる子どもたちが、少しずつ学校や友だち、教員にゆるやかに馴染んでいってほしいと願います。そのためには、関わる我々教員が子どもたちを頑張らせすぎないように様々な工夫をすることが求められます。焦らず、たゆまず、ぼちぼちと子どもたちと歩んでいきます。

ご家庭で気になることがあれば、些細なことでも結構ですのご連絡ください。どうぞよろしくお願いいたします。

5月1日は創立記念日です

5月1日は本校の創立記念日です。本校の創立は昭和49年（西暦1974年）で、今年で50年目を迎えました。

昨年度から50周年記念事業をどのように行うか、保護者と教員で構成する実行委員会において協議を進めてきました。その概要が決まりましたので、お知らせします。

50周年記念事業は、12月7日（土）に開催する学習発表会と同日に行います。これまで通り学習発表会を行い、休憩をはさんだ後に記念事業を行います。事業の内容はこれからの実行委員会で決めていきます。また、年度が替わりましたので、改めて実行委員会への参加を希望される方がおられましたらご連絡ください。みんなが楽しめる周年事業をつくっていきましょう。

三木市立三木特別支援学校
校長 橋本 泰一